



せいひ会だより

2013年(平成25年)
2月1日発行
〈第154号〉
社会福祉法人せいひ会
http://www.seihikai.jp/



手形に
願いを込めて...



1月の行事

- 7日・21日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 14日 陶芸教室(通所)
- 21日 誕生会(元亀・通所)
- 29日 通報訓練(元亀・丘の家・GH)

グループホームではお正月の恒例行事として、毎年「手形」を取り、今年一年の願いや抱負と共に飾ります。
願いの多くはやっぱり健康。
今年もそう過ごせますように...

2月の行事予定

- 1日 寿限無創立2周年記念写真展
- 2日 豆まき(通所・じゅげむ)
- 3日 豆まき(GH・風和・寿限無)
- 6日・20日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 17日 歌の発表会(風和)
- 18日 誕生会(元亀・通所)

インフルエンザの感染予防について

インフルエンザ流行がピークとなっています。うがいや手洗い、面会時の手指消毒やマスク着用等、皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

☆1月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



- 吉田 彌市様 山崎 トン様 山田 タネ様 川原 正治様 代田 ハナ様
- 辻 サ々様 長沼 蓉子様 山脇 艶様 渋谷 アケミ様 濱 保様
- 吉住 希久様 立石 ミドリ様 今井 サヨ様 山口 クマ様
- 藤山 シツエ様 山崎 益穂様 岸川 定市様 甲斐田 芳子様

今回は寿限無：藤山 シツエ様にお話を伺いました。

諫早で8人兄弟の7番目として生まれた。小さい頃から、家の手伝いなどよく働いた。小学校に上がると、水汲みに行くと風呂を沸かしたり、4年生の頃は「麦をギッチョン・ギッチョン、足踏み台でついてご飯も炊いていた」そうだ。大家族だったため、麦1升到米5合と芋を入れて食べていた。6年生になると、学校から帰って子守りに行き、そこで夕ご飯を食べて帰っていた。小学校を卒業後は、住み込みで奉公に出ることになり、ご飯を作ったり掃除をしていた。また、下駄屋で働いたり、工場でネジを作ったりもしていたそうだ。戦争では原爆にも遭い、家族の多くが犠牲になった。

「火の中を歩いていた」と当時を思い出されていた。親同士で決めた幼馴染と結婚され、「おかげさまで、今も元気になっています」とのこと。女3人男1人の4人の子供を産んで育てながら、「百姓や馬を使つての運搬、石山を買って石屋もしました」「時代の流れで、馬はトラックに変わり、石屋はコンクリートに変わり、仕事がなくなり左官もした」「とにかくずっと働いてきた」そうだ。「今は、寿限無でのんびりと暮らしております」「長男は52歳で亡くなり寂しいですが、女の子3人は傍におります」と、何かと頼りにされている様子でした。

お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space

バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動には、このバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間

砂漠の中に 花一輪
誰が捨てたか
砂風にあおられ
花びらゆらゆら
むなしの影を
落とす影を
砂と消ゆるか
我が運命の如く

竹下晶子

寒すぎて 外に出るのも
億劫だ
庭の豊かに
梅の豊かに
梅の小梅に
蕾付きに
梅の豊かに
梅の豊かに

橋口初代

懐かしき 友と出会う
別れ際
無理を承知で
「また会おう」
年明け
変わらぬ
願いは健康
それ健康

本本誠一

正月
三岳志志

あはれ
お正月
の
おはじ
山川由喜男

元亀 三岳志志 元亀 山川由喜男

和気
作中和子

頌春
杉本すま子

風和 作中和子 風和 杉本すま子

新春
楠本エ子

蛇
平良寿

GH 楠本ノエ子 じゆげむ 平良 壽

お正月の風景



【風和の里】
ユニット内に現れた小さな神社では、今年の健康を願う利用者の方や、恋愛成就を願う職員などさまざま。みんなに御利益がありますように。

【寿限無】
お正月の風物詩・福笑い。できあがった顔を見て、笑い声が響きました。利用者の方による生け花（なんと池坊の先生！）もお見事です。

【じゆげむ】
利用者の方による「一富士・二鷹・三なすび」。縁起物の作品です。所狭しと並べられた絵馬には、今年一年の願い事が書かれています。

鏡開き



各事業所で行われた鏡開きの様子です。お正月に鏡餅として飾っていたお餅を、ぜんざいやおしるこにいれたり、さとうじょうゆで頂いたり、いろいろな味で楽しみました。



馬子にも…



今年、寿限無には成人式を迎え大人の仲間入りをする職員が3名いました。普段の制服姿とは違って、華やかな晴れ着姿を披露した職員を見て、利用者の方々も大喜び！良い記念日となりました。

陶芸教室



通所では、毎月1回陶芸教室が行われています。今回は「湯のみ」にチャレンジです。慣れないろくろの扱いに苦労しながら、作品を作っている時の表情は真剣そのもの！素敵な作品に笑顔添えて「はい！できあがり！」

鬼火たき



1/7、風和の里では鬼火たきを行いました。本来、今年一年の無病息災などを祈願するこの行事。しかし、利用者の皆さんの願いは、組まれた竹の下にスタンバイされた、芋の焼け具合！「しっかり焼けますように・・・」願いが届いてできたホクホクの焼き芋は、おいしく頂きました。

ケアマネ 敏美の独り言

〈最悪の結果〉
アルジェリアの人質事件。悲しい結果となりました。我が母国、日本でこういう事態が起きたら、日本政府はどう動くのだろうか？「テロの要求には絶対屈しないとの強硬姿勢」がこの悲惨な事態を引き起こしたことは間違いない。殺害された被害者の無念を思うといたたまれなくなる。亡くなった方々は「世のため、人のため」と思い、海外で誇りを持って仕事をしていたはず。しかも友好的に……。なのに、この結果である。テロリストの要求に対し屈してはいけぬのはよく理解できるが、「人の命は二の次

のか？」もっと他に解決策はなかったのか？日本政府はアルジェリア政府に対しどのような働きかけをしたのか？是非、全容を国民に対し明らかにしてほしい。現在、平和に暮らしている日本国民は自分も含めある意味「平和ボケ」していると思う。そこでこういう事態が起きた場合、どのような対応をするべきか、しないといけぬのか？是非、公開討論を行ってほしいと思った今月でした。改めて、ご不幸に遭われた方々に黙祷！！